

(様式2(1))

事業所名 グループホーム 千寿

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	○事業所と地域とのつきあい 地域の行事(盆踊り大会、秋まつり、地域ふれあい文化祭等)には参加させていただいているが、事業所から地域交流に向けたイベント等の開催は年々難しくなっている。	運営推進会議等を通して、婦人会ほか地域の団体に呼びかけ、まずは開かれたホームである為に定期的に見学会等を開き、認知症への理解を求めるところから始めてみる。	①地域の行事への参加を継続し、周辺の住民にホームの存在を知っていただく。 ②『千寿便り』やチラシ等で見学会の開催をPRし、気軽に立ち寄っていただけるよう働きかける。	6ヶ月
2	26 (13)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 入居者やご家族の意見・希望をふまえて現状に即した介護計画を作成しているが、今以上に職員みんなで情報を共有し、ケアに活かしていきたい。	本人や日常の情報を集約するために、家族様との情報交換のためのツールを活用しながら、計画作成担当者・居室担当者を中心に職員みんなで介護計画を作成する。	①『認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式』等のツールを活用し、みんなで情報を共有したうえで介護計画に反映させる。 ②介護経験の浅い職員に対しては教育ツールとしても活用する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。